

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	4-1-1	事業名	芸術文化による札幌の魅力創出事業
担当	観光文化局文化部市民文化課 木村 211-2261		
全体計画（当初）			
事業内容	<p>「さっぽろ夏まつり」「雪まつり」など、大通公園で開催されるイベントに連動して、様々なジャンルのアーティストが参加する芸術文化イベントを開催するなど、芸術文化により札幌の魅力を生み出す事業を展開する。</p> <p>当初計画 「雪まつり特別企画 民謡でつづる札幌の四季事業、雪まつりにあわせ、内外の観光客に、丘珠獅子舞等北海道の郷土芸能を取り入れ、札幌の四季の美しさを紹介する。」 「13丁目笑劇場事業」13丁目の教育文化会館で、市民や観光客が気軽に楽しめる落語・漫才等の公演を行い、札幌の大衆文化を紹介する事業。 「グローバル アーツ イン サッポロ事業」多様な文化施設を会場に、日本を含む世界3カ国程度から様々なジャンルのアーティストを招聘して音楽コンサート事業を行う。</p>		<p><年度別の事業内容></p> <p>平成17年度「13丁目笑劇場事業」を実施。 平成18年度は「13丁目笑劇場事業」の規模を拡大して実施。</p>
	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）
事業内容（量・場所・規模等）	<p>平成16年度事業内容（決算）</p>		<p>平成17年度事業内容（決算）</p> <p>「13丁目笑劇場」 オーディションにより選ばれた一般の部の出演者と、吉本興業札幌事務所の芸人によるプロの部の2部構成で行う。 第1回 【日時】平成17年8月6日 【会場】教育文化会館 小ホール 【プログラム】 一般の部：オーディション合格者12組出演。入場者数133名。 プロの部：B&Bや桂枝光ら6組。入場者数173名。 第2回 【日時】平成18年2月4日 【会場】教育文化会館 小ホール 【プログラム】 一般の部：オーディション合格者12組出演。入場者数130名。 プロの部：当日の悪天候により、プログラム変更。吉本興業札幌事務所の4組が出演。入場者数295名。</p>
事業内容（量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）
	<p>平成18年度事業内容（決算）</p> <p>「13丁目笑劇場」 <大ホール公演（わくわくシアター）> 【日時】平成18年5月7日 【会場】教育文化会館大ホール 【内容】オーディション合格者16人とプロが共演。入場者数：1,049人 <第3回小ホール公演> 【日時】平成18年8月13日 【会場】教育文化会館小ホール 【内容】一般の部：オーディション合格者13組出演。入場者数：194人 プロの部（2公演）：7組出演。入場者数：666人 <第4回小ホール公演> 【日時】平成19年2月11日 【会場】教育文化会館小ホール 【内容】一般の部：オーディション合格者13組出演。入場者数：258人 プロの部：7組出演。入場者数：339人 <ワークショップ「13丁目笑学校」> 【時期】平成18年7月19日～10月11日 【会場】教育文化会館研修室 【内容】お笑い初めてコース：参加者数20人 プロ養成コース：参加者数27人</p>		<p>市民がプロの落語、漫才などを鑑賞したり、アマチュアとプロが一体となって公演を行うことによって、お笑い文化への関心を高め、将来の担い手の育成を図ることができた。また、大型イベントに連動して、これまで取り上げられることの少なかった札幌のお笑い文化を紹介する事業を実施することで、市民のみならず観光客に対しても新しい札幌の魅力を発信することができた。</p>
			課題
			市民のお笑い文化の振興策を継続的に検討していく必要がある。
19年度以降の方向性・事業の予定			
市民がプロの芸を鑑賞できる機会とアマチュアの発表機会増大、将来の人材育成のために、公演内容や回数、ワークショップの内容をさらに充実させていく。			

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書 （単位：千円）

施策体系コード	4-1-1		事業名	芸術文化による札幌の魅力創出事業		
---------	-------	--	-----	------------------	--	--

事業費の推移

項目		16年度	17年度	18年度	計	進捗率(%)
計画	事業費	0	5,000	5,000	10,000	-
	財源内訳					
	国・道支出金				0	-
	市債				0	-
	その他一般財源	0	5,000	5,000	10,000	-
実績	事業費	0	3,500	2,250	5,750	57.5
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0	0	0	-
	市債	0	0	0	0	-
	その他一般財源	0	3,500	2,250	5,750	-

計画との差異（予算・事業内容・規模・時期等）

[全体]
財政状況により実施する事業数を見直し、集約の結果、「13丁目笑劇場」のみを行う。

主な施設、サービス等の整備水準

項目	15年度末 （現状）	16年度末 （実績）	17年度末 （実績）	18年度末 （実績）	18年度末 （目標）
観客動員数			731	2,506	1,000

関連予算事業内訳

予算事業名(小事業名)	経・臨 臨時	枠内外 枠外	16年度	17年度	18年度	計
芸術文化による札幌の魅力創出事業費補助金				3,500	2,250	5,750
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
						0
計			0	3,500	2,250	5,750